

相場情報 《今後価格動向 要注意商品》

 新商品情報・食材検索は
こちらをクリック！


区分	商品	相場動向	相場状況
食品	麻竹類	中国国内消費減により、一部工場滞留品スポットにより相場不安定。ストリップ、スライスは相場感注意。	↓
食品	中国産なめこ	生産者不足により減産傾向。新規は慎重。	↑
食品	ナツツ類	春のトルコの冷害の影響でヘーゼルナツ品薄。	↑
食品	食用ごま	黒ゴマ原料高騰により値上げ。白ゴマは高値安定で現状維持。	↑
食品	海苔	全体の枚数は昨年より多いが昨年が少なかったためメーカー在庫が薄く高値。	↑
食品	昆布	わかめ同様、各メーカー在庫が少ないため値上げ状況。	↑
食品	紀州梅	昨年に続き、今年も収穫量は良くない。各社価格改定案内。	↑
食品	オリーブオイル	昨年の原料不足による高騰から一転しトルコ、スペイン産を中心に安値。	↓
食品	大豆油・菜種油	ミール安によるオイルバリュー高騰により値上げ。(菜種、大豆)	↑
食品	りんご原用品	不作による高騰。特に国産。海外輸入果汁へのシフト準備検討。	↑
食品	豆乳	牛乳が値上りしたことにより、需要高まる。健康志向で引き合いも強まる。	→
冷食	国産農産品	北海道農産品原料全般的に気候変動の影響を受け減産となり、値上げが濃厚。	↑
冷食	輸入農産品	中国産ほうれん草他葉物の減産は確実な状況。供給量に余裕がなくなる。	↑
冷食	輸入鶏肉	10月出船量2万トン後半で少なく、為替も不利な状況。他国に買い負けしている現状は相変わらない。直近では例を見ないくらいに品薄で価格も高い。 サイズ指定の引き合いは答えられないケースが多く、サイズ不問での対応が増加。	↑
冷食	輸入豚肉	だぶつきがちで安値推移していたバラ系の部位も反転の気配あり。	↑
冷食	ホタテ貝柱	年末に向けて輸出の動きが加熱。相場は強含みで推移。S～3S周辺は特に品薄。	↑
冷食	牡蠣	広島の新物力キの大量へい死がニュースにもなっている通り新物は状況が悪い。 ひね物の在庫はだぶつきがちで先々相場下落の予定だったが今回の件を受けて反転。価格は強含みに変更。	↑
冷食	マサバ・ゴマサバ	大西洋サバの急激な高騰を受けて、日本・中国・韓国のマサバやゴマサバも高騰。 特に中国は急激な引き合い増で即座に大幅値上げしたため日本全域で緊急値上げの連続。	↑
冷食	輸入品	ドル為替が円安に振れている。輸入各社155円より円安になると値上げの可能性は高くなる様子。	↑
酒類	清酒	原料米の高騰による値上げ。	↑
酒類	本みりん	原料もち米の高騰による値上げ。	↑
非常食	アルファ米	前年から国内産米の高騰で本年の新米もさらに高騰している状況の中、アルファ米にも影響している。	↑
NF	バルブ商品	バルブ原料は引き続き高騰。	↑

ヤグチ見本市スケジュール

2026 3 / 11 WED


 まもなく詳細公開！
もうしばらくお待ちください

東京

2026ヤグチ春季見本市

会場：東京流通センター 第一展示場2階ABCDホール


 November